



無我利道場をみんなで支えよう

奄美大島で農漁業を営む“無我利道場”は、大人8人子供10人の住む共同体で、入植してもう13年あまりになる。昨年あたりから無我利=過激派キャンペーンが繰り返され、今年の4月からは右翼団体(実は暴力団)が村に入り込んで

無我利追い出し工作が始まった。そして去る10月14日には放火事件があり、その後10月30日、家人がほとんど留守にしたときに右翼が10トンドンプで家に突入。それを止めようとした新井孝男さんを故意にひいて6ヶ月の重傷を負わせた。この

事件の責任は、放火事件の際にも取り調べをうやむやにし、今回も殺人や傷害ではなく建造物損壊でしか調べようとしないう地元警察にあることはもちろん、村当局や一部の議員、更にその裏には右翼を操る巨大な利権の存在が見え隠れしてい

る。時あたかも天皇が交替しようとし、また隣の徳之島では核再処理工場建設のうわさがちらついている。このような状況の下、あくまで非暴力的な手段で基本的な人権を守り通そうとしている無我利道場に、知った者の責任として、今こそ支援の手を差し伸べよう。これを見過ごしたら、明日は我が身だ!

なお無我利の子供達でつくる海山コッカレーの万葉からの手紙を紹介します。



●全壊した無我利道場の母屋

- ★カンパの送り先:
郵便振替 鹿児島7-11489無我利道場
- ★村当局、法務省あての請願署名呼びかけ人:
〒894-36奄美大島宇検村平田 浦島悦子方
無我利道場支援連絡会 ☎0997-67-6687

タカオと家がこわされちゃった

万葉 (15才)

最近悪いことつづきだなあと考えていたら、又ショックなことがおこってしまった。シキコやミオは、こんなこともあるんじゃないかって言ってたけど、目で見て信じられないくらいだった。

日曜に、ゆわん岳っていう山に、お弁当もってみ〜んなで遊びに行ったのね、その帰り時、友達のタカテルが、いきを切らせながらやってきて「右ヨクがムガリにダンプカーでつっこんだ! タカオがダンプにひかれた!」

まるで信じられなかった。タカオが!? 家は!?

最近なんか、右ヨクが家の前に車とめてても、いやな感じはしたけど、知らんぷりしてた。どうせ何もできないんじゃないのかなって感じで。人に命令されて、やってることだから本当には家らしくくしみはもってないから、人をきずつけることなんて、できないと思ってたのよね。だけど、とうとう、行動に出てしまったんだ。かわいそうな人たち、だ

と思う。タカオは体中にくだをとおして、こしを上げて重傷で病院に入院した。骨ばんが4ヶ所もおれたそう。でも、すごく元気で安心!

家の方は、思ったよりひどくつぶされてた。新しく作ったドアも窓もくつばこも、ありのすがあつというまにふまれて、ダメになったというかんじよ。

家がこわされ、タカオがけがをしてから、私たちは別の家にうつって、もう2週間があつという間にすぎた。こわされた家に、いつまた住めるようになるのかなあ〜。せっかくコッカレーの小屋もたてようとしてたのに。今は、とうていムリな話。いつ、又、何がおこるかかわらんもんね。

でも、今はそんなのど〜でもいい。私たちがこんなふうに出そうとしたのはいったいどれ? 村の人たちを変えてしまったのはだれ? 今の世の中はなぜこんなふうなの? おわり

とまるまで「響かせよういのちの太鼓」

「響かせよういのちの太鼓」

泊原発ピースドラミング

チェルノブイリ後、初の愚挙として世界中に知れわたるであろう北海道・泊原発。約90万人の署名を集めた直接請求に

基づき、北海道議会で「運転開始についての道民の賛否を問うための投票条例案」が審議されていたが、去る12月3日、自民党などの反対により小差で否決された。

ところで、もう真冬の現地・泊原発掘株ゲート前では、いのちの祭りやランニングに参加した後、大阪から太鼓を抱えて何度も泊を訪れ、太鼓でみんなを励ましてきた中村泰則君が、一人で坐り込みを続けている。中村君から熊野族に出された手紙から少し引用してみよう。

「冬が僕たちを眠りに誘い込もうとし

ている。この冬は今までにない冬だ。…僕たちがまみえる舞台はここ、今この地を置いては他にない。もうすぐここへ至る道が吹雪に消えてゆく。…風は氷雪をはらみ、激しく打ちつけてくる。このままだと僕にはもう二度と春は巡ってこないような気がする。僕は生きたい。だからここに在る。すべての春はこの冬を越えて始まる。この門の向こうにある厳しい冬を、人間の心の声響き、高くめざませ、うねり、言葉となれ。ここが本番!!」

廃車になった車に泊まり、ゲート前で

「止まるまで響かせよう」と太鼓を叩き続ける中村君を孤立無援にさせてはいけない。行ける人は行って一緒に太鼓を叩き、また自分の出来ることで彼を支援しよう。そして今一度、自分ごととして考えてみよう。どうしたら原発を止められるのかを。

■支援の手紙・プレゼント・カンパは:
〒045-02北海道古宇郡泊村大字掘株
北海道電力泊原発・掘株ゲート前
「生きたい坐り込み」中村泰則まで

え〜じゃないか え〜じゃないか

シェラネバダの森
1987年8月6日

ナナオサカキ

桜と 芸者と コンピューターの国
日本の食糧自給率は 30パーセント
穀物輸入量は 全アフリカのそれに等しく
住民の90パーセントが 中産階級のつもり
え〜じゃないか え〜じゃないか

臭い 汚い川から逃げて
海辺に生きる カワウソは五頭
彼らを 全滅しよう
東京政府は 海岸線の半分をセメントで武装
え〜じゃないか え〜じゃないか

琉球列島では
海洋博がオニヒトデと協力
サンゴ礁の90パーセントを滅ぼしたついで
わずかに残る石垣島白保
あの美しくも頼もしいリーフを埋めて
観光客用飛行場を作ると言う
神風特攻隊の夢 新た

第二次大戦中 アメリカ空軍は
奈良と京都を 爆撃しなかった
建築と庭園の美しい心を
後の世に 残そうと

今日 奈良では
はらい給え きよめ給え
観光客用駐車場を作ろうと
古いお宮が 神の森を切り倒す
え〜じゃないか え〜じゃないか

いま京都は
その半径100kmに立ちならぶ
聖なる十三体の原子力発電所に守られる
え〜じゃないか え〜じゃないか

大東京は 地震と富士火山の爆発だけでなく
80kmの北にある 原子力研究所の事故を待っている
え〜じゃないか え〜じゃないか

国立公園 三宅島には
神々しい火山の美をたたえて
アメリカ海軍が訓練用飛行場を作るとか
え〜じゃないか え〜じゃないか

ハレー彗星からの報告によれば
アメリカ市民の要求に こたえるため
日本航空隊は
ヨセミテ国立公園の奥ふかく
神風特攻基地を建設中
え〜じゃないか え〜じゃないか

た。入札をめぐって、次号予告のコーナーをこらへてほしい。そういえば、次号予告のコーナーをこらへてほしい。